

UHC ナレッジハブ

1. UHCナレッジハブの目的

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成に向けて、以下支援を実施。

- 1) 開発途上国の国内資金動員及び関連する保健財政政策を通じて、持続可能な資金調達の実現を支援する。
- 2) 開発途上国における国内外の保健財政の衡平性、整合性及び効果を高めつつ、UHCの推進に必要な公共財政管理能力の構築を支援する。

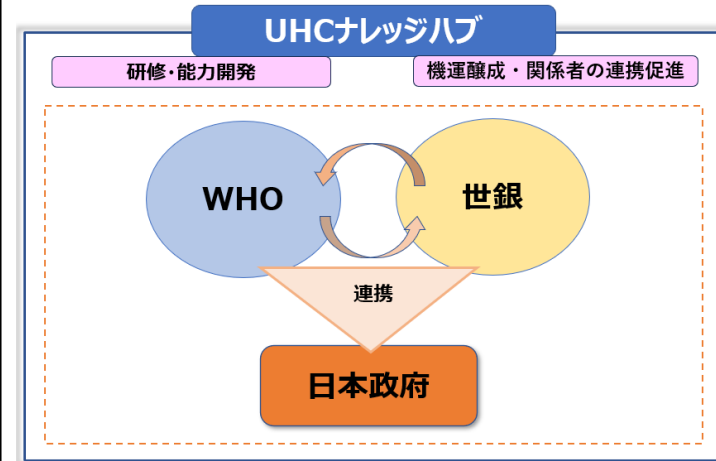
2. UHCナレッジハブの主な取組

(a)研修・能力開発

政策実務者を対象に、コンピテンシー・ベースの学習及び実務者間の知見共有に向けた取組を開発・実施するとともに、実践コミュニティの形成を促進し、学術機関及び政策機関との連携を通じて、各国における公共財政管理、保健財政、UHC分野の能力強化を加速する。

(b)機運醸成・関係者の連携促進

ハイレベル会合の開催を通じてUHCの推進に向けた機運を高め、政策の実施を促し、関係者による保健財政に関する取組の相互調整を推進するために、主要な関係機関及び各国政府と連携する。



3. UHC ハイレベルフォーラム

- UHCの推進において重要な国及び組織のリーダーらが集結し、UHCの進捗状況のレビューやUHC達成に向けた国際的なモメンタムの更なる醸成などのテーマについて議論を行う。
- 2026年12月12日（土）に「UHCハイレベルフォーラム2026」を東京で開催予定。 日本政府、WHO及び世界銀行共催。

※ 2025年12月に「UHCハイレベルフォーラム2025」を東京で開催。